

# 第179回 議会定例会

平成24年3月定例会は、3月6日に召集され、9日間の会期で開かれました。

今議会は、平成24年度予算を中心に、条例改正、補正予算など、提出された36の議案を慎重に審議し、全て原案どおり可決しました。

一般質問は、6名の議員が登壇し、町政全般にわたり質問しました。



## 予算成立

一般会計 54億9,000万円

特別会計等 36億7,989万1千円

### 町税の内訳

(単位：千円)

区分	平成24年度		平成23年度		増減額 (A-B)	前年度 比(%)
	予算額 (A)	構成比 (%)	予算額 (B)	構成比 (%)		
町民税	1,032,403	38.6	976,101	36.8	56,302	5.8
個人	811,938	30.4	796,870	30.1	15,068	1.9
法人	220,465	8.2	179,231	6.7	41,234	23.0
固定資産税	1,481,980	55.4	1,540,981	58.1	△59,001	△3.8
軽自動車税	29,559	1.1	28,747	1.1	812	2.8
町たばこ税	130,834	4.9	105,389	4.0	25,445	24.1
合計	2,674,776	100.0	2,651,218	100.0	23,558	0.9

### 24年度各会計予算規模(当初予算)

(単位：千円)

区分	平成24年度 (A)	平成23年度 (B)	増減額 (A-B)	前年度 比(%)
一般会計	5,490,000	5,213,000	277,000	5.3
国民健康保険 特別会計	1,473,000	1,414,000	59,000	4.2
介護保険 特別会計	799,633	837,444	△37,811	△4.5
後期高齢者医療 特別会計	101,281	95,655	5,626	5.9
下水道事業 特別会計	486,000	467,000	19,000	4.1
農業集落排水事業 特別会計	308,000	268,000	40,000	14.9
水道事業 水企	511,977	468,759	43,218	9.2
合計	9,169,891	8,763,858	406,033	4.6

## 会期日程

6日(開会) 本会議

・ 諸般の報告 田幡議長

・ 比企広域市町村圏組合議会報告 伊東副議長

・ 小川地区衛生組合議会報告 上野(憲)議員

・ 行政報告並びに施政方針 吉田町長

・ 所管事務の調査報告 小澤教育長

・ 全議案の一括上程、説明

・ 総括質疑

・ 一般質問 井上議員

7日 本会議

・ 一般質問 大山議員

・ 一般質問 上野(憲)議員

・ 一般質問 紫藤議員

・ 一般質問 北村議員

・ 一般質問 上野(廣)議員

8日・9日

・ 全員協議会

・ 予算審査特別委員会

10日 本会議

・ 議案審議

・ 審査報告

## 平成24年度 吉田町長施政方針

町民皆様の力強いご協力をいただき、3期目の2年度目を迎えることができました。この間、誠心誠意、町政運営の重責を果たして参りました。

平成24年度は、町政の主人公である町民の皆様の目線で物事を見ることを忘れず、皆様の共感を得られる「心の通う行政」をつくり上げ、「公平」「公正」「公開」の原則を遵守し、ガラス張りの町政運営に努めて参ります。

今後も変わらぬご支援、ご協力を心からお願い申し上げます。新しい年度を迎えるに当たっての施政方針とさせていただきます。

## 平成24年度の事業の概要

1. 総務関係
  - ・役場庁舎の耐震補強・大規模改修工事
  - ・旧松寿荘跡地再生事業
2. 福祉関係
  - ・こども医療費の支給年齢を高校卒業までを継続
  - ・給食費無償化推進事業として保育園等への補助
  - ・子宮頸がん、小児肺炎球菌やヒブワクチンの無償接種助成を継続
  - ・敬老年金はじめ、長寿ふれあい温泉入浴補助事業や高齢者肺炎球菌予防接種の助成を継続
3. 農林関係
  - ・土地改良事業として、山田地区及び中尾下田地区は引き続き実施し、新たに、羽尾中部地区を着手
  - ・山田大沼下用水路整備工事にも着手
4. 土木関係
  - ・社会資本整備総合交付金事業として、町道108号線(森林公園駅から東松山市境)と131号線(上福田湯谷)の道路改良工事、橋梁長寿命化修繕計画の策定
  - ・都排水路事業として除塵機設置工事
  - ・町道258号線(月輪下組西新線)道路改良工事
5. 環境関係
  - ・家庭用太陽光発電システム設置補助金の継続
  - ・浄化槽市町村整備型に向けた計画作成
6. 教育関係
  - ・子育て支援の更なる充実のため昨年度に引き続き給食費の無償化を実施
  - ・滑川中学校の生徒数の増加に伴うプレハブ校舎を増築するための実施設計
  - ・滑川幼稚園では裏山遊具の改修を実施

## 平成24年度教育行政重点施策

滑川町教育委員会は、「21世紀をたくましく心豊かに生きる子どもたち」の育成を目指し、教育基本法と滑川町町民憲章の精神を踏まえ、埼玉県教育振興基本計画、滑川町教育振興基本計画等に則り、「自然にやすらぎ、新たな交流が生まれ、個性的、創造的な人の育つ教育」の実現に努めます。

## 基本理念

- 1 心身ともに健やかで、自ら学び考え、他人の痛みが分かる心豊かな滑川っ子づくり
- 2 子どもにとって安心・安全・快適な学校・施設づくり
- 3 人権が尊重され、文化が薫りスポーツが盛んな滑川町の社会づくり

## 基本目標

- 1 確かな学力を育成する教育の推進
- 2 豊かな心と健やかな体を育成する教育の推進
- 3 質の高い学校教育の推進
- 4 家庭・地域の教育力の向上
- 5 生涯学習とスポーツ振興

## 平成24年度

総 額

91億6,989万1千円

(前年比4億603万3千円増)



## 総括質疑 Q &amp; A

## 予算総括

**Q** 臨時財政対策債の残高が25億円を超えました。地方交付税の代替財源として毎年限度額一杯を発行しています。その償還は本当に大丈夫なのでしょうか。交付税措置はきちんとなされていますか。地方債の発行は、許可制から協議制に移したもので、借りなければならぬということはないはずですが、

**A** 臨時財政対策債は、住民サービスを確保するためには、歳入面でのウエイトは大きいですが、後年度交付税措置という法的な裏付けもありますが、近年発行しない自治体も増えてきています。実際のところ、どのように措置されているかは、細かく分かりませんが、今後、発行を控えることも検討していきます。